

文書のデザインと表現(小論文の作成)

ビリギャル計画:その1

学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した実話

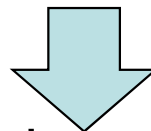
実は慶應大学SFCの入試科目は英語と小論文のみ(これに集中)



文書を書くのが好きですか？得意ですか？



文書を書くのが苦手なわけ



今まで文書を書く方法を教えてもらって
いなかったから

試験科目が

- ・ 英語+小論文のところ

慶應義塾大学SFC、大妻女子大学、神奈川大学、
青山学院大学、国土舘大学、東京造形大学、東洋大学

- ・ 英語だけのところ

流通経済大学、文教大学、淑徳大学、亜細亜大学、専修
大学、大東文化大学、拓殖大学、東京福祉大学

文書のデザインと表現(小論文の作成)

- ・ デザインの基礎: 人間の情報処理 チャンク
- ・ Word/Excel/パワポをプログラミングから考える
- ・ Wordの基本操作
- ・ 小論文の作成

事象/ことがら:

世の中でおこる物理的なことや、こころの内面でおきること

データ:

事象やことがらを文字が数値の見える形で表したもの

情報:

データに特定の目的や解釈の意志を伴い整理したもの

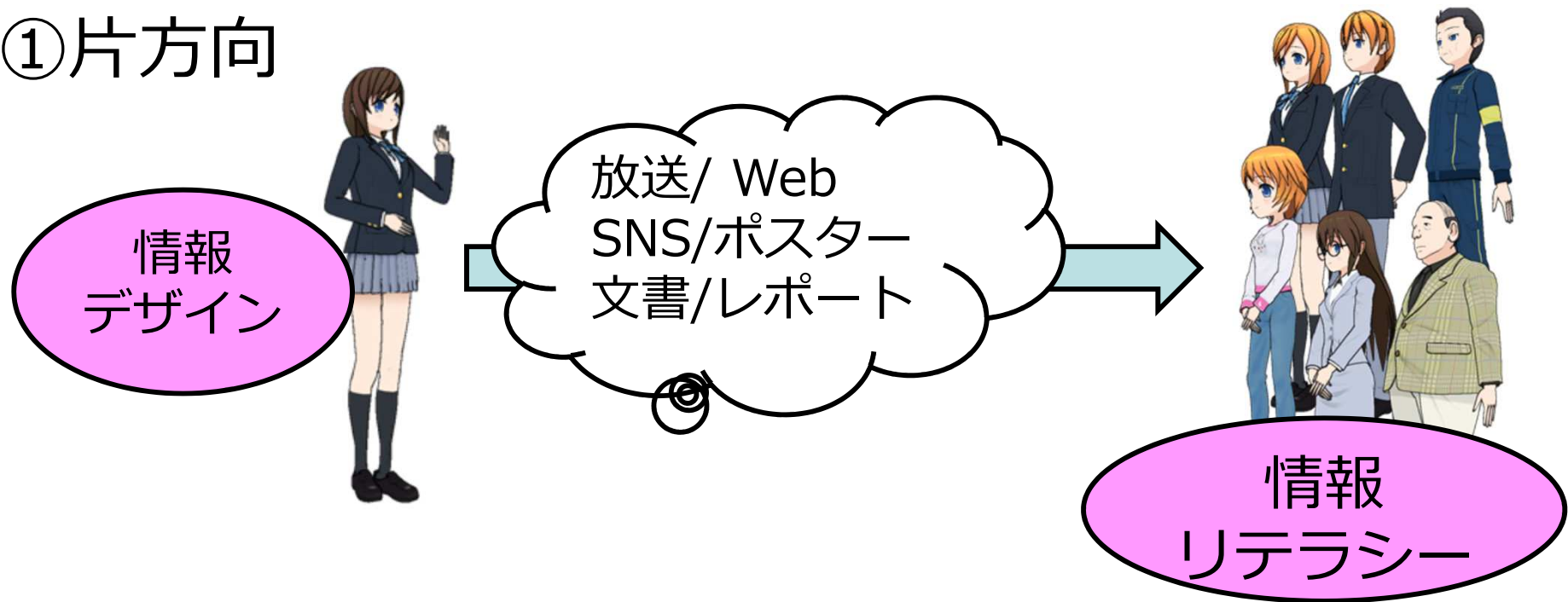


情報デザインの場面(1): 情報伝達

① 双方向



① 片方向



課題用ファイルの作成

各自のZドライブに

次の2つのWord文書ファイルを作ってください

- 小論文Axxxxxxxx.doc (xxxxxxxxは
学年、クラス、番号、苗字

例 小論文A1C04太田.doc

- 小論文Bxxxxxxxx.doc (提出用)

まず、小論文Axxxxxxxx.docを開いてください。

補足: Wordのメニューでチャンクの確認

トップレベルで、**ファイル/ホーム(主機能)/デザイン/レイアウト/参考資料/差し込み印刷/校閲/表示**に分類



**クリップ
ボード
コピペ**

フォント
個々の文字の
見え方
(色、大きさ、
下線などの装
飾など)

段落
Enterを区切
りとする文の
見せ方
(配置、箇条
書き、行間な
ど)

スタイル
Enterを区切
りとする文
のフォント
と段落のパ
ターン指定

編集
文字の
検索と
置き換え

小論文の作成:簡単な課題

昔話や童話を3～5行程度の箇条書きで書いてみてください。
浦島太郎、かさ地蔵、かぐや姫、シンデレラ …

例: 桃太郎

おばあさんが川で大きな桃をひろう

桃から赤ちゃんが生まれて、桃太郎と名づける

桃太郎は大きくなって鬼退治に行く

途中で、犬、サル、キジを家来にする

鬼を退治して、宝物持って帰る

文書には**構造**がある: プログラムといっしょ



補足: 小論文は最もシンプル
な物の構造です。

補足: 小論文のタイプ(小論文への要求)

分類	概要
解釈・要約型	提示された文・図表・グラフ等の情報を要約・分析した結果を記述する。
問題解決型	提示された情報や問いに対して、その背景・現状・問題点などと解決方法を論理的に記述する。
主張型	提示された情報や問を出発点として、自分の考えを論理的に記述する。
ディベート型	提示された情報や問いに対して、賛成・反対の意見を、その根拠とともに論理的に記述する。
複合型	上記のもの組み合わせ。例えば、解釈・要約したものについて、問題解決方法を記述するものなど。

練習用課題(1)

最も単純なディベート型/問題解決/主張型です。

以下のテーマの1つを選択して概要を各4~5行程度で述べよ
(昔話と同じファイルでいいです)

- ・ 青少年期におけるスポーツ・運動・身体活動は、心の健康にどのような影響を及ぼすのか自分の考えを述べる。
- ・ 「言うは易し行うは難し」という言葉から連想する自身の体験について、具体例を挙げて述べる。
- ・ 授業中のスマホ利用について自分の考えを述べる。
- ・ 原発の稼働再開について自分の考えを述べる。
- ・ 近年の子供の食生活について、自分の考えを述べる。
- ・ 3年後に自分がなりたい姿について述べる。
- ・ 日本の国際化/グローバル化について、あなたの考えを述べなさい
- ・ 日本の農業を保護する政策が必要であるということについて、あなたの考えを述べなさい。
- ・ 尊厳死について、あなたの考えを述べなさい。

ヒント: ディベート型の構成

序文

設定に対する意見/考えを簡潔に書く

本論(1)

上記の意見/考えの元になる/根拠になる客観的に事実

本論(2)

結論

本論を踏まえた、意見/考えを少し補足して再提示

ヒント (1) ディベート型

問：原発の稼働再開について、あなたの考えを述べなさい。

例1：賛成の場合

- ・再再開に賛成である。
- ・日本は資源が少なく、有効なエネルギーであり、自然エネルギーの活用には時間がかかる。
- ・福島で危険性が明らかになったが、以後より安全な基準が作成されている。
- ・技術の保持も含めて再稼働すべきである。

例2：反対の場合

- ・原発の再稼働には反対である。
- ・原発は必要とされたが、停止している時でも省エネなどで必ずしも必要でない。
- ・原発は安いとされていたが、今回の事故処理などから割高で、自然エネルギーは技術が進めば安価になる。
- ・自然エネルギーの活用を進め、原発は廃止すべきである。

ヒント：問題解決型

例えば：近年の子供の食生活について、自分の考えを述べる。

序文

設定に対する状況/考えを簡潔に書く

本論(1)

上記の現状や問題点などを根拠になる客観的に事実をもとに記述

本論(2)
/又は結論

結論

上記状況や問題点などに対する解決方法を提案する。(結論の部分がやや大きくなる)

ヒント: 主張型

青少年期におけるスポーツ/**3年後に自分が
なりたい姿**など

序文

設定に対する考えを簡潔に書く

本論(1)

上記の現状やその根拠を記述
なりたい姿の動機や、より具体的な姿

本論(2)

結論

上記の考えと、その追加意見など

**なりたい姿への実現方法
なりたい姿の発展など**

練習用課題(2)

練習用課題(1)で概要を記述してものを600文字程度の文章に
しなさい。

(友達にでも見せて、概要がはっきりしているかなど判断して
もらってもいいです)

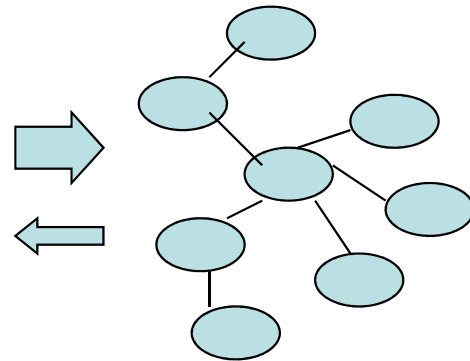
600文字に膨らませる考え方は次スライドから説明。

(ファイルは、小論文Bxxxxxxxx.doc
を使用してください。予め概要をコピーして利用する)

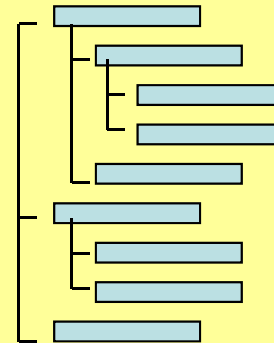
文書作成の流れ



情報・データ・資料の
収集



情報・データ・資料の整
理・分析



文書の構造・
アウトライン
の作成



実際の文書
(文章)の作
成

みなさんは、いきなり文章を書き始めていませんか？
実際、文章を作成するといっても、単に書くことだけでなく、その前にいろいろな作業をかります。この授業では、主に文章の構造・アウトラインの作成を学習していきましょう。

特に、短い文書でも、その構造やアウトラインをしっかりと設計しておくことで、判りやすい文書を作成することができるでしょう。



文書の構成要素

高校生の実態が多様化する一方で、情報及びコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用が社会生活に必要な基盤として発展する中、情報や情報手段を適切に活用して高い付加価値を創造することができる人材の育成が求められている。

高校生の実態が多様化する一方で、情報及びコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用が社会生活に必要な基盤として発展する中、情報や情報手段を適切に活用して高い付加価値を創造することができる人材の育成が求められている。そこで、共通教科情報科の授業では、情報活用の実践力の確実な定着を図るとともに、情報に関する倫理的態度と安全に配慮する態度や規範意識の育成を特に重視した上で、生徒の能力・適性、興味・関心、進路希望等の実態に応じて、情報や情報技術に関する科学的あるいは社会的な見方や考え方について、より広く、深く学ぶことが必要となる。このことを踏まえ、各科目の内容を次のように改善した。

高校生の実態が多様化する一方で、情報及びコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段の活用が社会生活に必要な基盤として発展する中、情報や情報手段を適切に活用して高い付加価値を創造することができる人材の育成が求められている。そこで、共通教科情報科の授業では、情報活用の実践力の確実な定着を図るとともに、情報に関する倫理的態度と安全に配慮する態度や規範意識の育成を特に重視した上で、生徒の能力・適性、興味・関心、進路希望等の実態に応じて、情報や情報技術に関する科学的あるいは社会的な見方や考え方について、より広く、深く学ぶことが必要となる。このことを踏まえ、各科目の内容を次のように改善した。

「社会と情報」については、情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てることをねらいとする。

「情報の科学」については、情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解させるとともに、情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させ、情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てることをねらいとする。

この二つの科目の学習では、情報通信ネットワークやメディアの特性・役割を十分に理解し、安全に配慮し、情報を適切に活用できる能力を育成する指導をより一層重視している。また、情報通信ネットワークや様々なメディアを活用して、新たな情報を創り出したり、分かりやすく情報を表現したり、正しく伝達したりする活動を通して、合理的判断力や創造的思考力、問題を発見・解決することができる能力を育成する指導についてもより一層重視している。

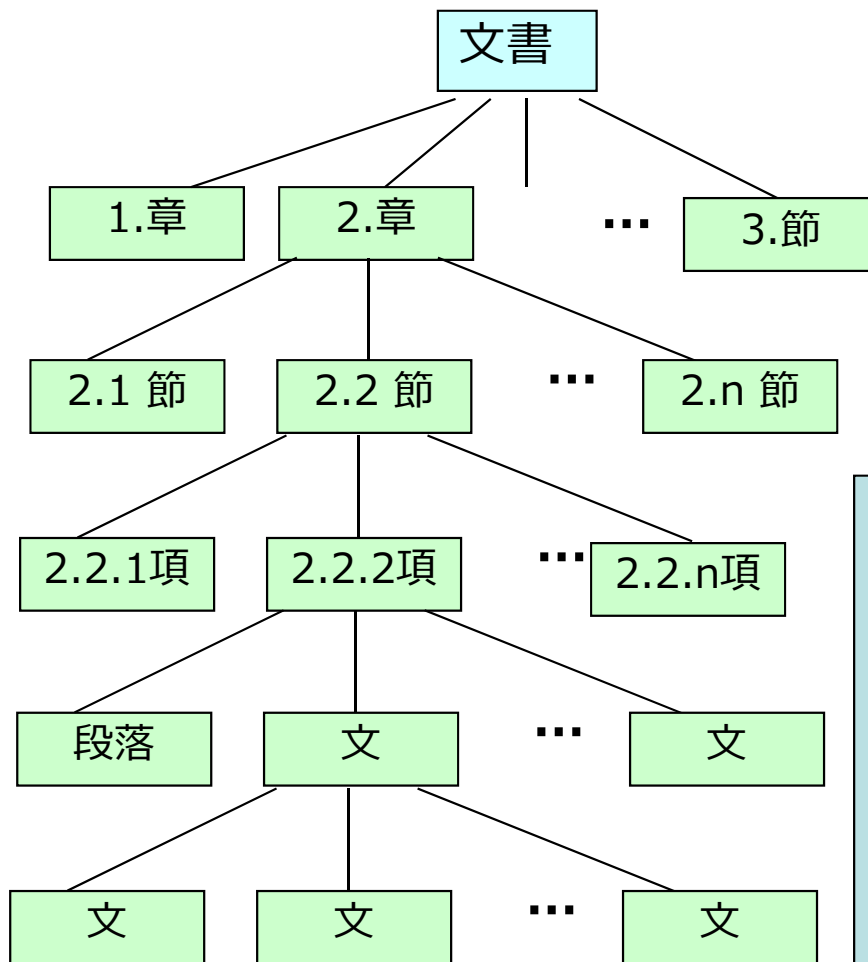
文(。で区切り)

段落:文の集まり
(改行で区切り)

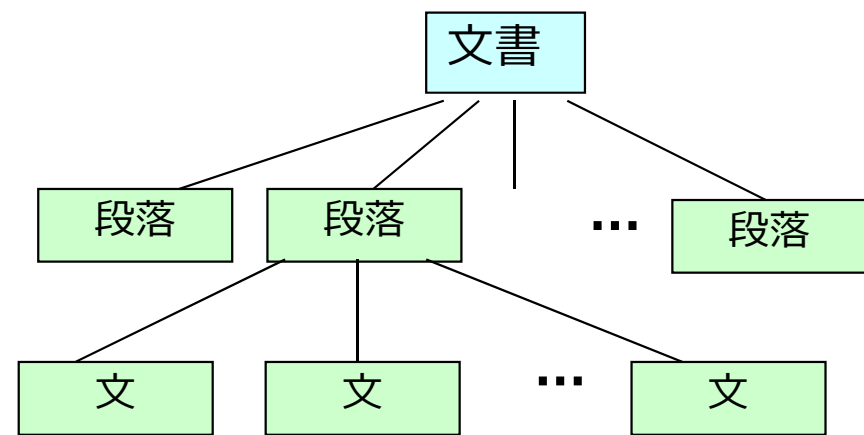
文章(文書):
段落の集まり

チャンクで文書を考えよう

大きな文書



小さな文書



人間の記憶や情報の処理には 7 ± 2 (又は $5 \pm 2, 4$) の制限があると言われていています。このため人間は複数の情報をまとめて塊 (チャンク) として扱い記憶したりします、その容量を増やしています。文章の構造を考える場合も、各要素の構成する数を意識する必要があります。例えば段落の中の分の数は多くても7で2-5程度が適切であると言われていています。



600文字小論文の構成

	総文字数	文数	Wordでの文目安
序文	30～50文字	1 or 2文	1行前後
本論(1)	200～250文字	3～6文	1.5～2行前後
本論(2)	200～250文字	3～6文	1.5～2行前後
結論	50～100文字	1～2文	1.5～2行前後

序文

設定に対する意見/考えを簡潔に書く

本論(1)

上記の意見/考えの元になる/根拠になる客観的に事実

本論(2)

結論

本論を踏まえた、意見/考えを少し補足して再提示

600文字小論文サンプル

【設問】 選択的夫婦別姓制度に関して、自由に論じなさい（神戸大・改）

私は、選択的夫婦別姓制度の採用に賛成である。 ↩
選択的夫婦別姓制度に反対する人の意見として、家族の絆が弱まり、離婚が増えるというものがある。この議論は、アメリカで夫婦別姓の導入が進んだ後に、離婚が増えたことを根拠にしている。しかし、この時期には世界的に離婚が増えており、夫婦別姓の影響とは言い切れない。また、北欧では夫婦別姓による離婚増加の傾向はない。よって、家族の絆が弱まり、離婚が増えるというのは、根拠に乏しい。死刑が重大犯罪を抑止するというイメージ同様、多くの人が先入観や単純な理屈から信じてしまうような議論こそ、きちんと過去の統計を見る必要がある。 ↩

一方、選択的夫婦別姓制度には、目に見える確かなメリットがある。特に女性にとって注目すべき点が多い。現在、女性は就職し社会的に活躍をしても、姓が変わることで、それまでのつながりや評価が途切れてしまうことがある。2つの姓を使い分ける選択肢もあるが、煩雑さは否めない。そもそも、なぜ女性にだけ、これまで慣れ親しんできた姓の変更を強いることができるのだろうか。憲法の法の下での平等に反するという点は、どう論じても否定が難しい。 ↩

以上から、私は選択的夫婦別姓制度の採用に賛成である。今後の少子化のなか、女性が男性と対等に扱われ、社会でスムーズに活躍してゆくことの、1つの契機になり、日本経済の発展にもつながる可能性がある。 ↩

600文字小論文のアウトラインの作成

序文・本論(1)・本論(2)・結論を各1行で書く

序文・本論(1)・本論(2)・結論の各一文を一行で書く

各1行を膨らませて、600文字のドラフトを作成する。

600文字のドラフトを見直して完成させる。

手書きの場合でも初めのステップはやりましょう。



使用しない方がいいかもしれない言葉

抽象的/軽い言葉

愛

いっしょうけんめい がんばる

楽しい 面白い

かわいい

○小論文はあくまで、客観的に書く
である調

手書きとワープロの違い

ワープロの場合: 自由に文書が変更/編集できる。

- ・文章を書き始めるのではなく、あくまでアウトラインを先に書く。
- ・段落の内容書いている、行き詰ったら次の段落にいてもよい。
- ・最後に文、段落の関係を見直して、完成させる。

課題提出印刷イメージ:

課題名: 選択的夫婦別姓制度に関して

1年H組 市川 太郎

私は、選択的夫婦別姓制度の採用に賛成である。 ㊦

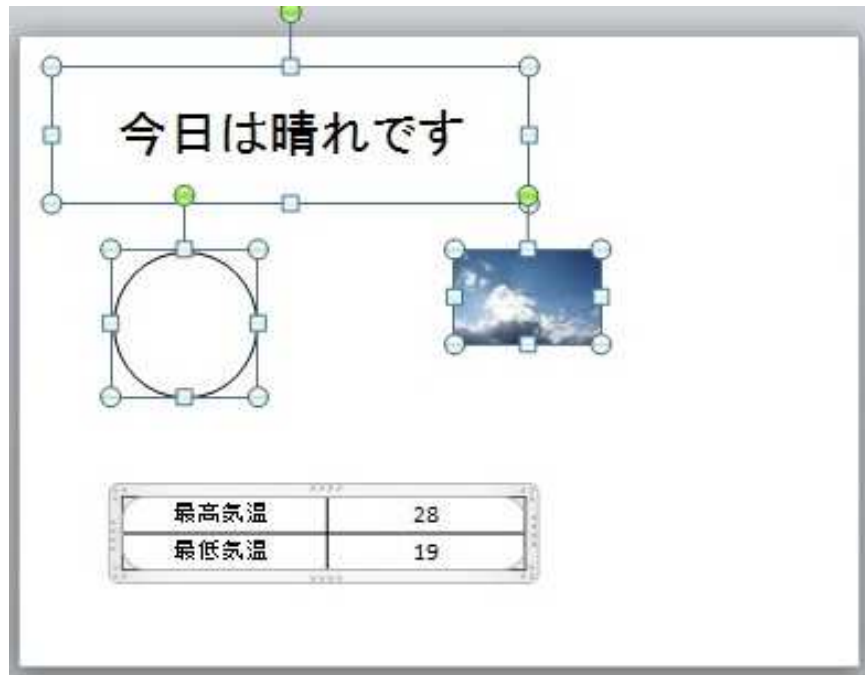
選択的夫婦別姓制度に反対する人の意見として、家族の絆が弱まり、離婚が増えるというものがある。この議論は、アメリカで夫婦別姓の導入が進んだ後に、離婚が増えたことを根拠にしている。しかし、この時期には世界的に離婚が増えており、夫婦別姓の影響とは言い切れない。また、北欧では夫婦別姓による離婚増加の傾向はない。よって、家族の絆が弱まり、離婚が増えるというのは、根拠に乏しい。死刑が重大犯罪を抑止するというイメージ同様、多くの人が先入観や単純な理屈から信じてしまうような議論こそ、きちんと過去の統計を見る必要がある。 ㊦

一方、選択的夫婦別姓制度には、目に見える確かなメリットがある。特に女性にとって注目すべき点が多い。現在、女性は就職し社会的に活躍をしても、姓が変わることで、それまでのつながりや評価が途切れてしまうことがある。 2つの姓を使い分ける選択肢もあるが、煩雑さは否めない。そもそも、なぜ女性にだけ、これまで慣れ親しんできた姓の変更を強いることができるのであるのか。憲法の法の下での平等に反するという点に、どう論じても不定

印刷物提出:

題名 授業の時間 学年/クラス 氏名 を記入

文書やシートを作成することは、オブジェクトを乗せること



PowerPointのスライドに4つのオブジェクトを乗せたところ



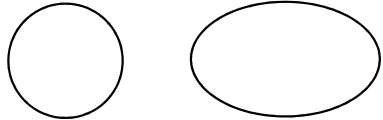
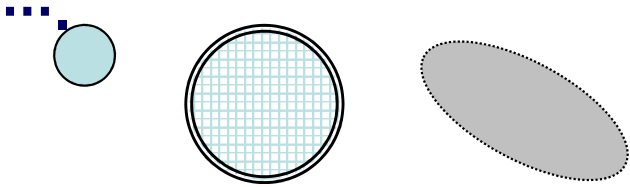
Scratchのスプライトもオブジェクトです。

Officeのアプリを使って文書やシートを作成することは、紙に文字や図を書きこむこととは少し違います。むしろ、個々の部品であるオブジェクトを貼り絵のように、ページの上に乗せるイメージです。



オブジェクトって何?

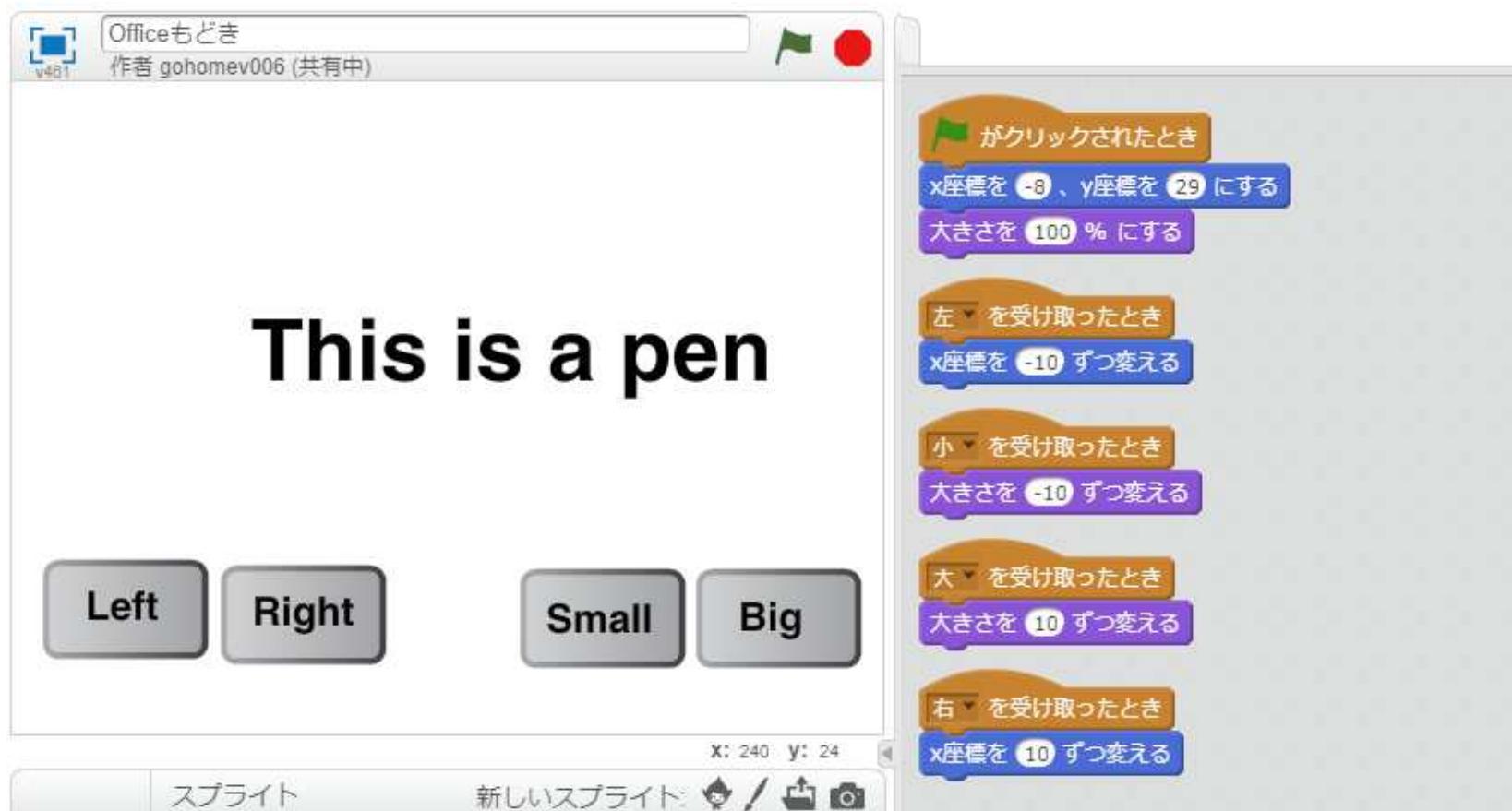
オブジェクト = **基本的な定義** + **属性** + **機能(手続き)**

基本的な定義	円・楕円である。 	文字列である。 今日は晴れです
属性	サイズ、塗りつぶし、線種、... 	サイズ、フォント、飾り、... 今日は 今日は
機能(手続き)	削除、コピー、変形、移動	削除、コピー、移動

オブジェクトは実体や対象という英語での意味ですが、ITの世界ではデータとその属性や手続きなどが1つのまとまりになったものを表します。
Word、Excel、パワポ個々のオブジェクトは属性や機能(手続き)持っています。この属性や機能には共通したものが多く、一つ覚えると他のオブジェクトも簡単に操作できるようになります。

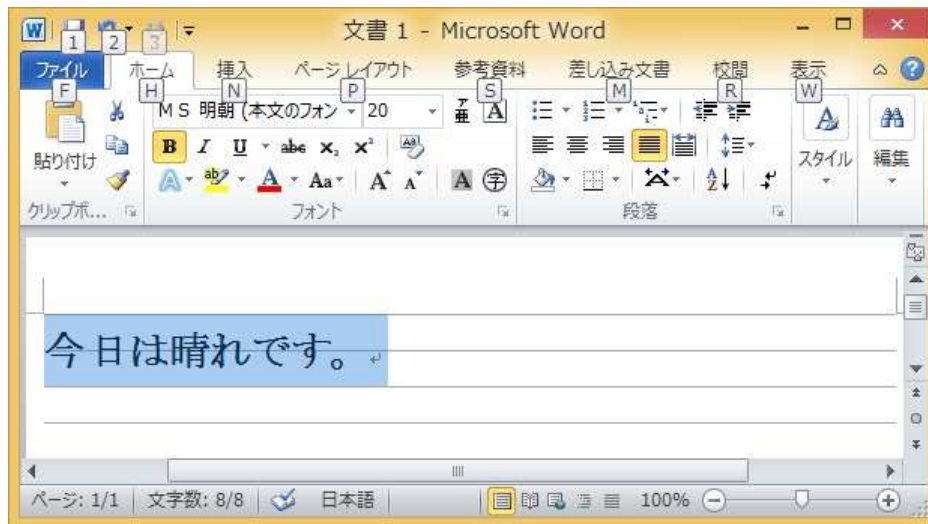


ScratchのSpriteもオブジェクト



Scratchでプログラミングできるよう/操作できるようになると、静止した状態のオブジェクトの集まりであるWord/Excel/パワポはデザインも作るのも簡単。

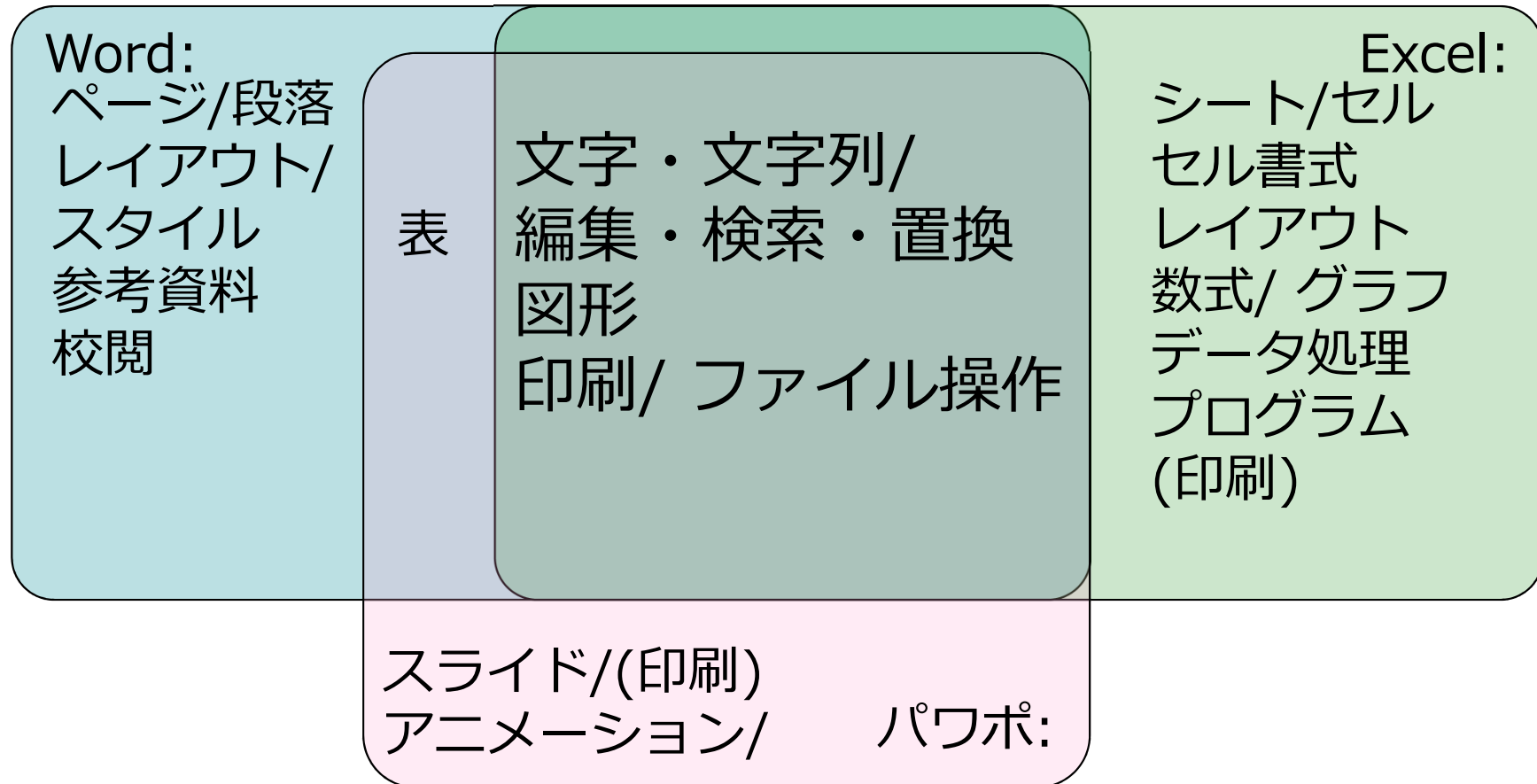
同種のオブジェクトの属性/手続きはほぼ同じ



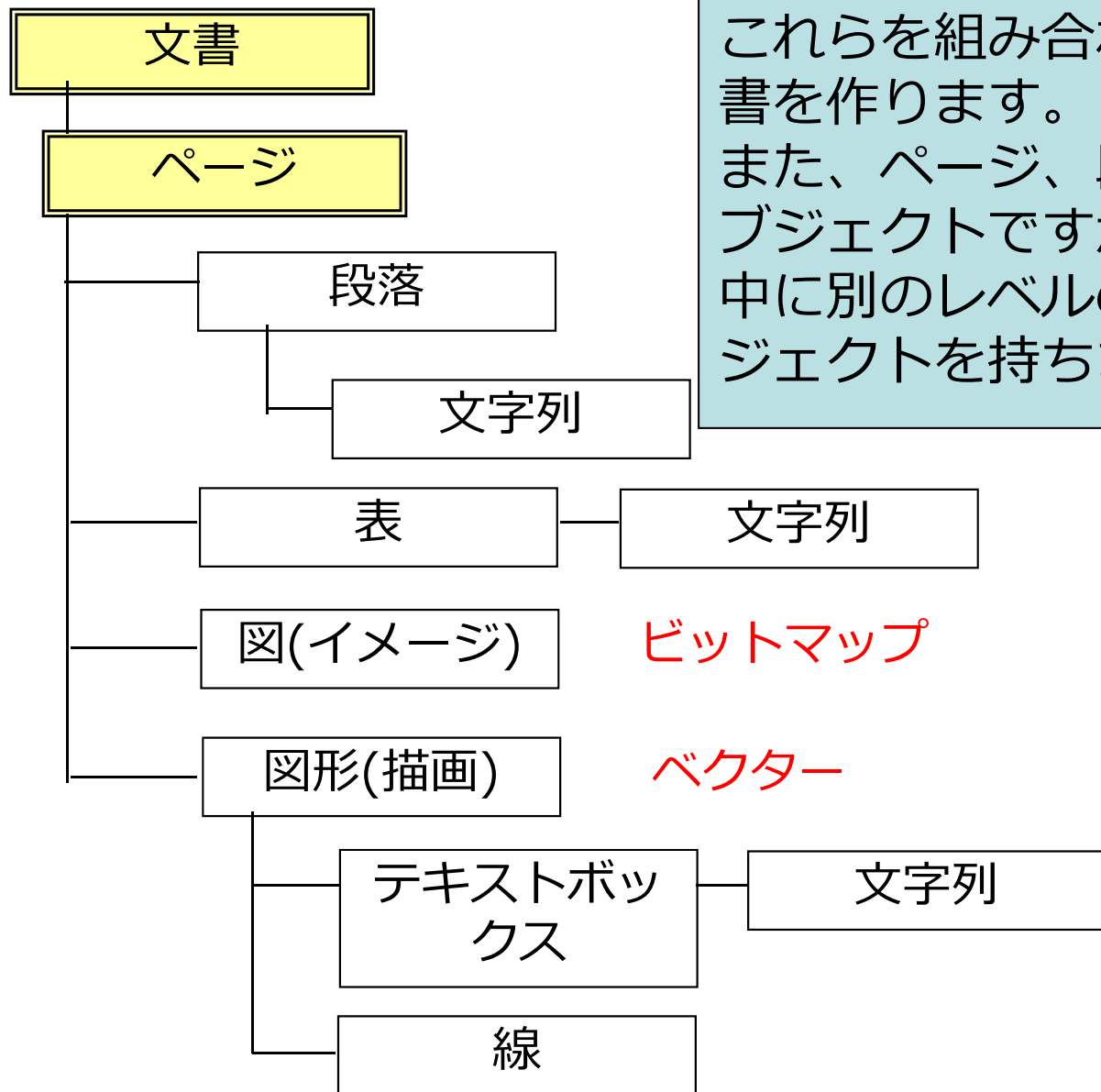
文書やシートを作成する場合の最小の単位の一つは文字列です。Word, Excel, PPでも文字列が入力できます。また、この文字列の色や大きさを変えたり、コピーや削除などかできます。



Word/Excel/パワポでのオブジェクト(操作)の共通点



Wordのオブジェクト

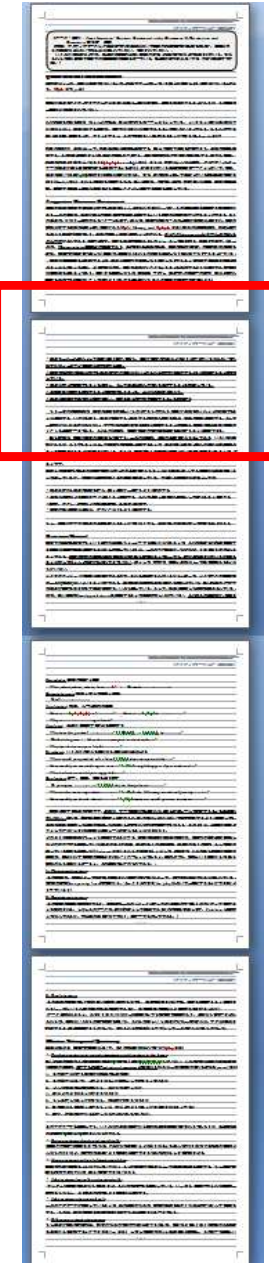


Wordの文章にはいろいろなオブジェクトがあり、これらを組み合わせて文書を作ります。また、ページ、段落はオブジェクトですが、その中に別のレベルのオブジェクトを持ちます。



Wordの段落は、文字を入力していったEnterキーをおすまでの一連の文字列を示します。

現実の本・ノートとWordのページ



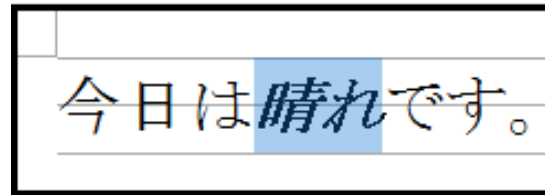
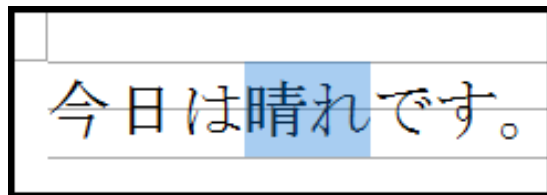
実際の本やノートはページが綴じて作られていて、ページをめくることにより、別の情報をみたり、新しいページに書きこむことができます。Wordの場合は、トイレットペーパーのように文書のページが繋がったイメージになっています。実際のパソコン画面では、その一部が表示されることとなります。

オブジェクトの操作の基本の基本

オブジェクトの選択



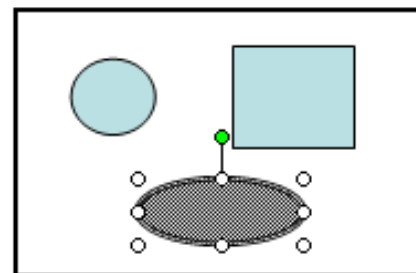
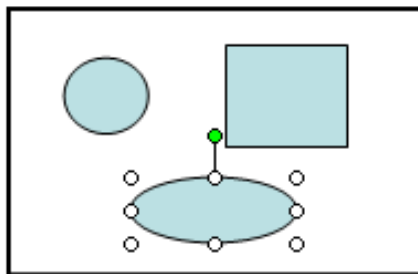
属性/プロパティの変更
削除、コピーなどの操作



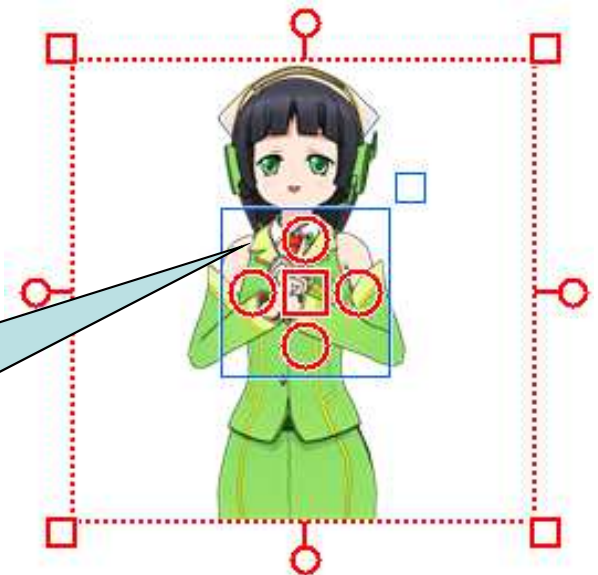
A	B	合計
100	200	300



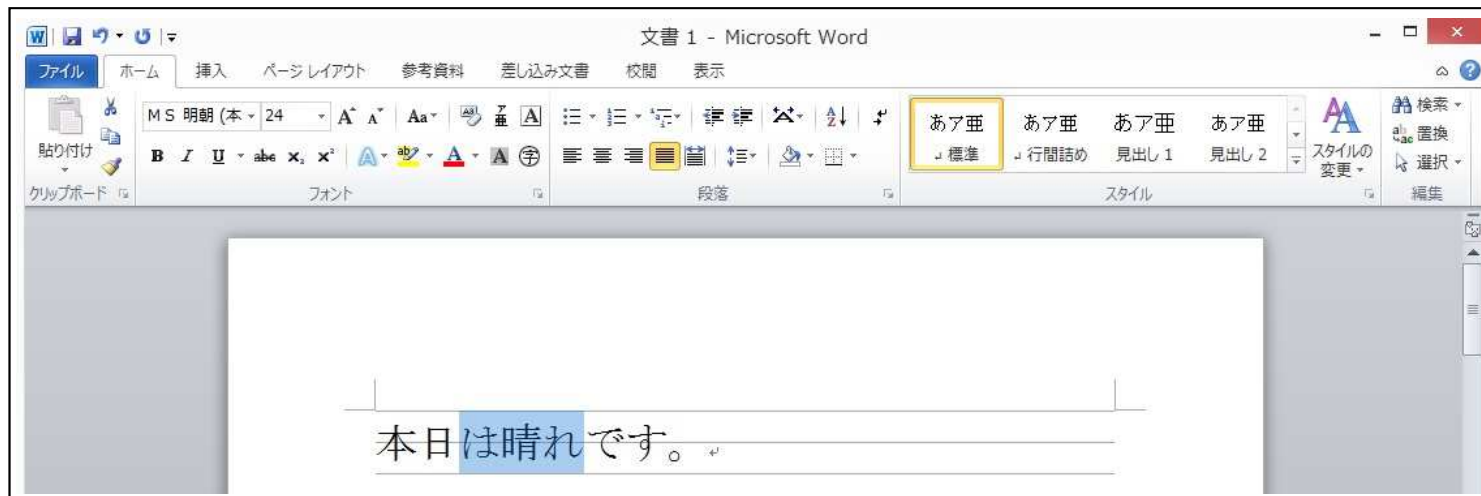
A	B	合計
100	200	300



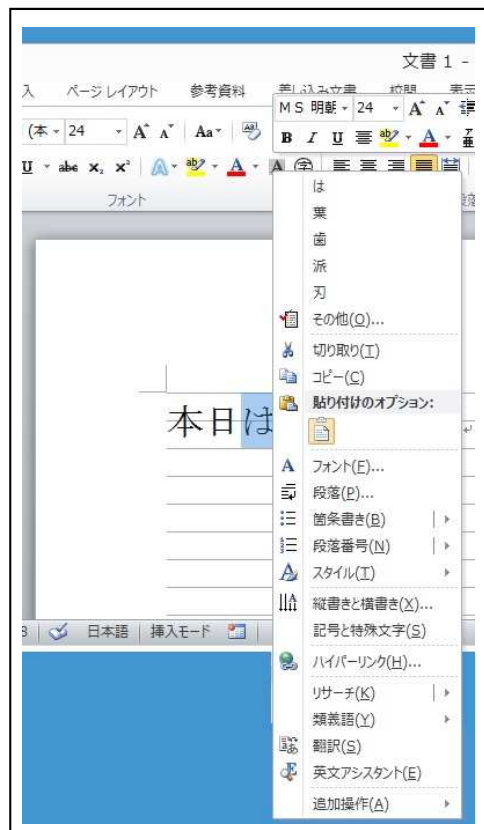
オブジェクトの操作は、まずどれを操作するか**選択**します。その後、属性の変更や、削除、コピーの操作など指定します。



オブジェクトの操作



方法1:オブジェクトの選択後、メニューバーから選択



方法2:オブジェクトの選択後、右クリックして、サブメニューを表示させて選択

方法3:オブジェクトの選択すると、ポップアップメニューが出ます

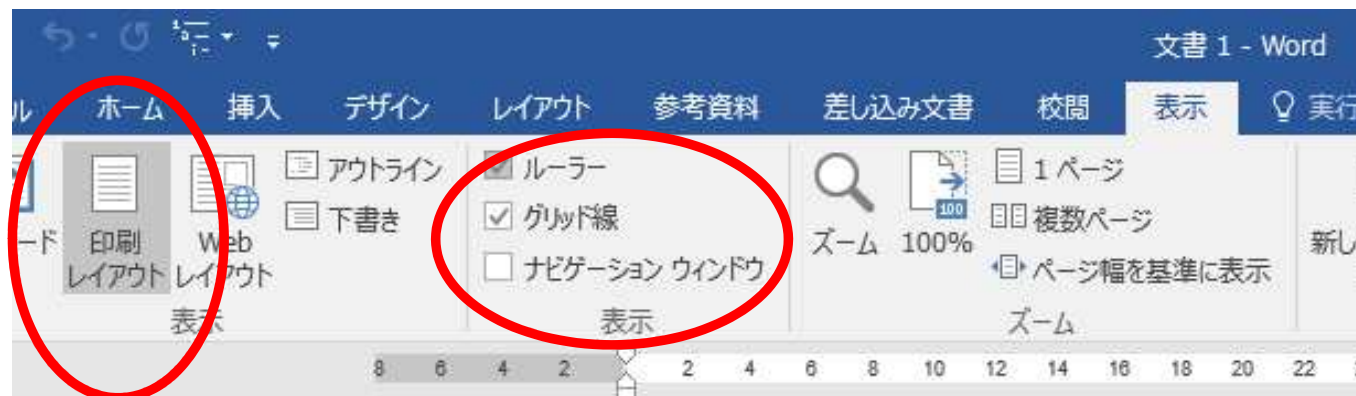
方法4:オブジェクトの選択後、右クリックでプロパティ/書式設定を選択。



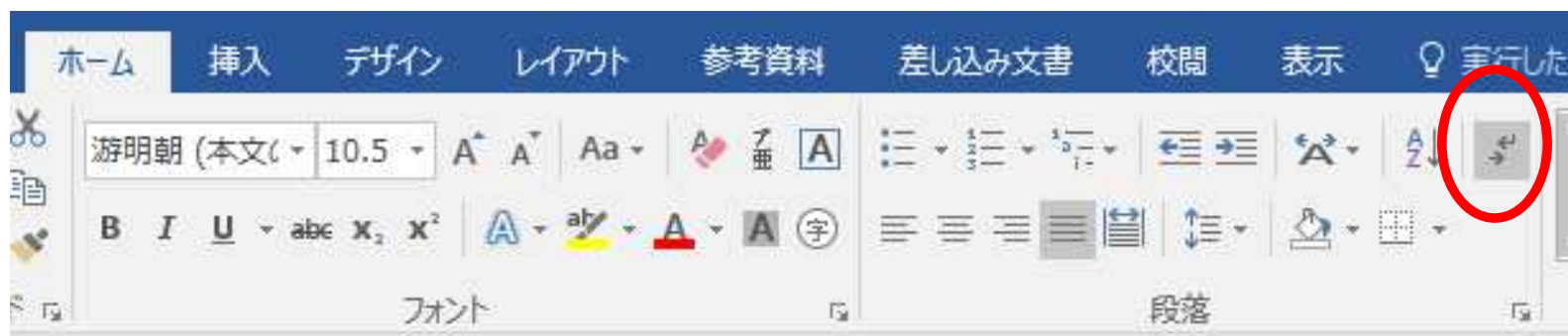
方法5:オブジェクトの選択後、ショートカットキー

Wordの基本操作(復習)

ルーラー・グリッド線の表示



見えない文字(段落記号などの表示)



補足: 段落を変えないで改行するとき
Shift + Enter

Wordの基本操作(文字列/段落)

文字フォントの種類とサイズ

- ・ 本文 MS P明朝 又は游明朝
- ・ タイトル MS Pゴシック 又は游ゴシック
- ・ パワポ メイリオ 又は游明朝/ゴシック

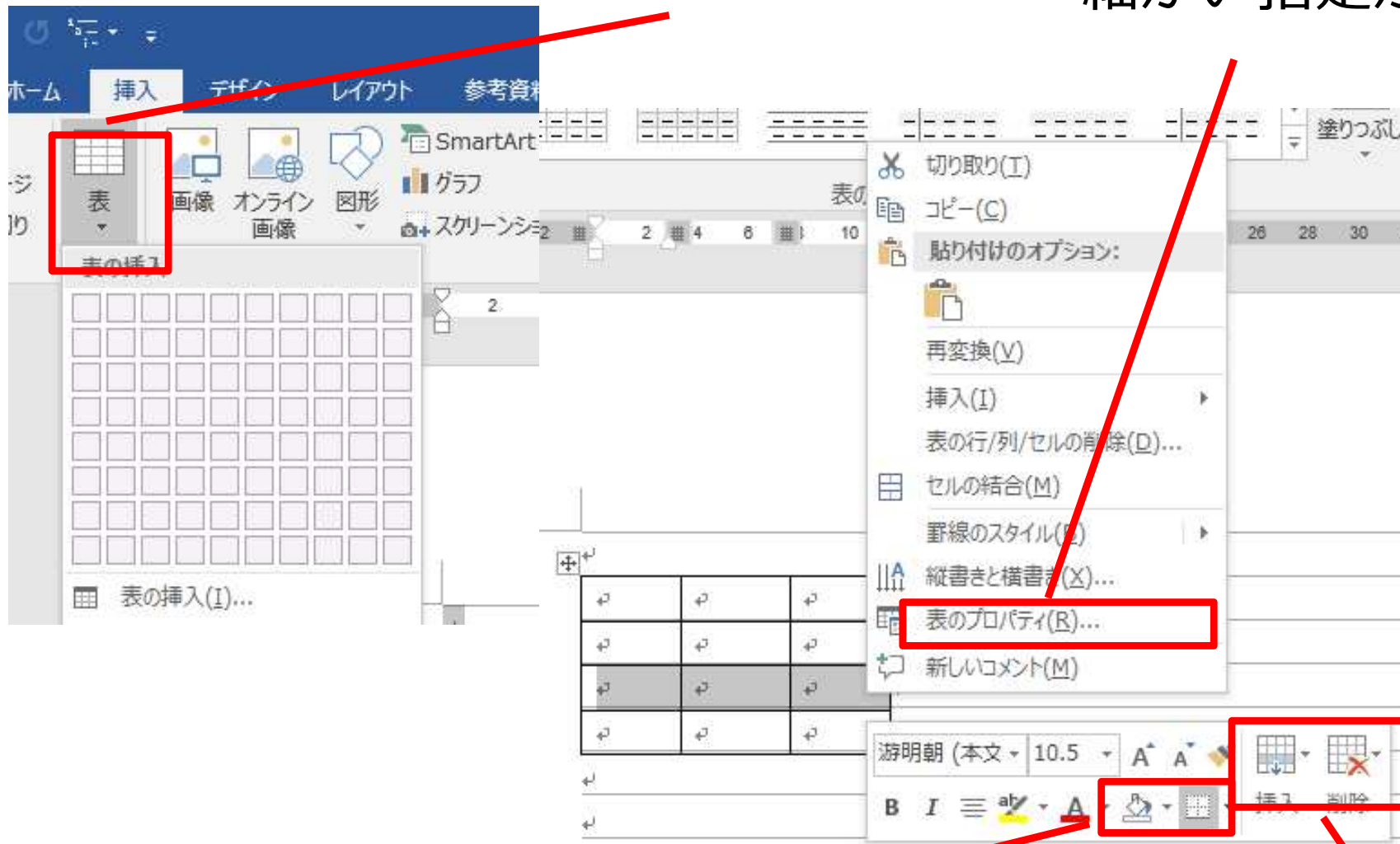


左揃え
右揃え
中央揃え

行間のオプション
・ 1行指定か
・ 固定値でpt指定

Wordの基本操作(表)

細かい指定が可能

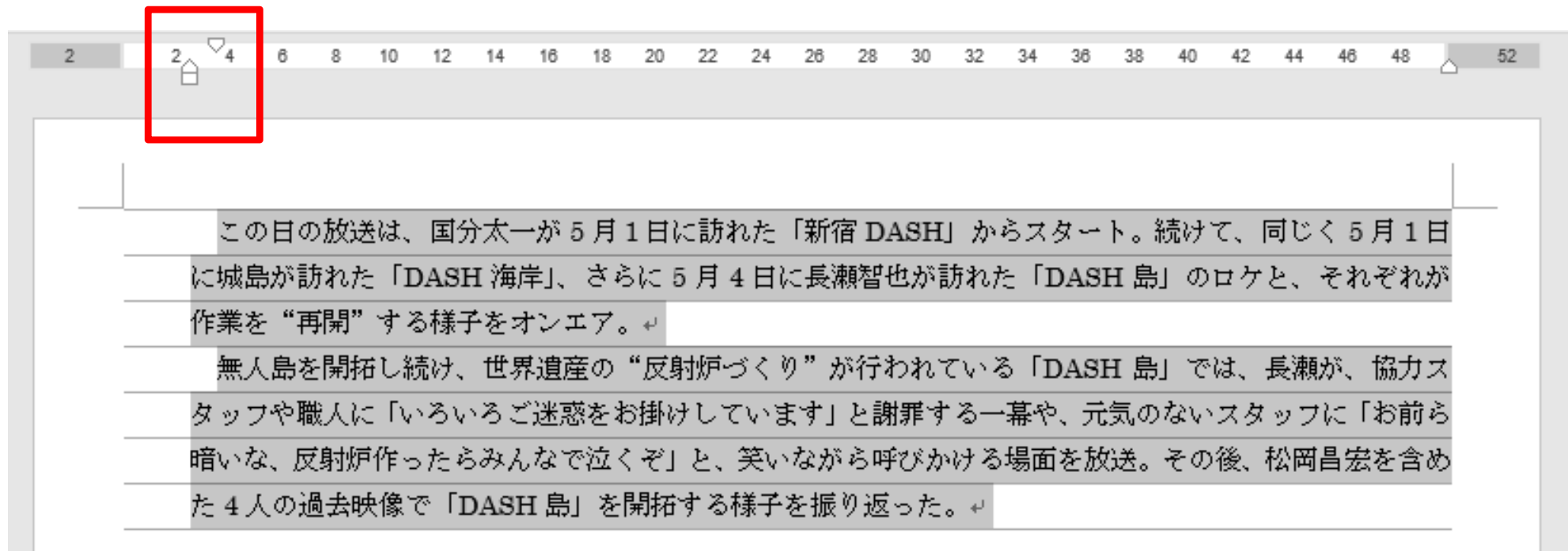


塗りつぶしと罫線

挿入と削除

Wordの基本操作(インデント)

インデントの設定が可能



覚えていた方がよいショートカットキー

Ctrl + C	コピー
Ctrl + V	貼り付け
Ctrl + Z	操作の取り消し(戻る)
Ctrl + S	文書の保存
Shift + [Enter]	Word: 段落内の改行
Alt + [Enter]	Excel: セル内の改行
Alt + Tab	前面アプリの切り替え